事後傍聴者アンケート結果

1回収状況

傍聴者分類	傍聴者数	回収部数(枚)	回収率 (%)
住民	3	1	33
事業者	21	17	81
合計	24	18(有効回答数 18)	75

2本事業による宮城沖電気(株)の化学物質管理に対する理解の深まり度合い

	非常に深まった	あまり深まらなかっ た	無回答
回答数	1 6	1	1

宮城沖電気(株)の化学物質の取り組みに対する感想

- ①環境コストも大変大きく、活動が評価できます。
- ②初めてのリスクコミュニケーションとしては大変すばらしかった。
- ③会社の規模で化学物質・試薬を管理する上で、真似できない所が多いが、管理の仕方は参考になった。
- ④自主基準を法律より厳しく設定しているところはすばらしい。
- ⑤使用薬品の取扱量の半分位を再資源化しており、資源の有効利用に取り組んでおられ参考になった。
 - ⑥リアルタイム地震防災システムは、今後のリスク管理としては必要不可欠な物との理解が実働例 を聞いて実感しました。住民が安心するためには必要な取り組みだと思いました。
 - (7)モデル事業所通り管理も万全にされているのを感じました。
 - ⑧化学物質の管理に関して適正を証明するためには、リスクコミュニケーションが必要であることを感じました。
 - ⑨各種測定、分析結果より非常に高いレベルで工場外への排出を抑制していることが解った。
 - ⑩特に地域との関わりを大切にしているとの実感がありました。
- 3 個々のプログラムの評価
- 3-1 宮城県の化学物質の排出状況等について

評価	回答数
よく理解できた	6
だいたい理解できた	11
理解できなかった	0
無回答	1

(感想)

①地域住民とのリスクコミュニケーションが、非常に重要であり、企業の責務であると感じまし

②科学産業がいまいちだと言うことが理解できた。

3-2 宮城沖電気(株)の企業紹介、環境への取り組みについて

評価	回答数
よく理解できた	15
だいたい理解できた	2
理解できなかった	0
無回答	1

(感想)

- ①ぜひ世界一の地震防災LSI工場になって欲しい。
- ②環境に留意した、薬品の取り扱いは確実に行われていると感じました。
- ③住民との関わり方がよい。

3-3 工場見学

評価	回答数
よく理解できた	2
だいたい理解できた	10
理解できなかった	5
無回答	1

(感想)

- ①もう少し設備等を見せていただきたかった。
- ②地震時の対応はすばらしい。他も見学したかった。地震防災システムを見に来たわけではない。 机下の5S不足。緊急時持ち出し工具がホワイトボードの裏にある。システムは最新ですがあと 少しだと思う。
- ③地震防災システムについてはすばらしいシステムと感じました。現時点では気象庁の地震通報システムより上でしょう。排水処理システムを説明して頂きたかった。
- ④時間の都合で見られなかった。排水処理などを見てみたかった。
- ⑤あまり時間がなかったのが残念です。

3-4 意見交換会

評価	回答数
よく理解できた	7
だいたい理解できた	9
理解できなかった	0
無回答	2

(感想)

- ①住民の不安(意見)については、同じ製造業の立場から、リスクコミュニケーションの必要性を感じました。
- ②シビアな質問があり、勉強になりました。
- ③地域住民からのクレームは当社の場合無いが、実際は色々な疑問を持っているように感じました。 改めてリスクコミュニケーションの大切さを感じました。
- ④時々難しい単語が出てくるのでいまいちでした。

- 4 宮城沖電気(株)についてもっと詳しく知りたい情報(記述回答)
 - ①管理業務の仕事をしているので管理関係の資料がもう少し見たかった。
 - ②ゼロエミッションと産業廃棄物の関連が分からない。本来のゼロエミッションとは?
- 5 次回この様な会があった場合の参加意欲(住民傍聴者のみ対象)

	是非参加したい	時間があれば参加し たい	もう参加したくない	無回答
回答数	0	0	0	1

6 リスクコミュニケーションの開催意欲(事業所傍聴者のみ対象)

	是非開きたい	できれば開きたい	開きたくない	無回答
回答数	1	7	1	8

7 リスクコミュニケーションの適当と思われる開催頻度

	年に数回	年に1回	数年に1回	問題が起こっ	無回答
				たときだけ	
回答数	1	9	4	0	4

- 8 工場に対する日頃の疑問、不安、お願いしたいことなどの意見。(記述回答)
 - ①地域との関わりの重要性を理解しました。ぜひ、当社でも実現できる様に検討したいと思います。
 - ②部長の住民代表への説明がやさしく分かり易かった。化学物質アドバイザーの説明は専門用語等 が多く理解しづらい。
 - ③ I S O 14001 のコミュニケーション情報を公開するシステムと、地域住民からの意見が企業に入るシステムが必要である。県の指導をお願いしたい。
 - ④工場を見てもらうことも重要だと思いますので、時間配分を検討して下さい。
 - ⑤もう少し排水処理、大気除害処理等、工場内を見学してみたかった。
 - ⑥工場見学の時間が欲しかった。